

# 令和7年 キャプテン杯競技

開催日 予選 5月5日(月) / 決勝 5月11日(日)  
競技場 Jクラシックゴルフクラブ  
競技方法 ステアブルフォード方式

## 《 競技の条件 》

### 1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこのローカルルールを適用する。

### 2. 使用球の規格

競技者の使用球はR & A発行の最新の公認球リスト（JGAホームページ：[www.jgo.or.jp](http://www.jgo.or.jp)）に記載されているものでなければならない。この条件の違反の罰は、競技失格。

### 3. ホールとホールの間での練習禁止

競技者はスタート前のティイングエリア周辺や、ホールとホールの間、プレーを終えたばかりのグリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならない。これに違反して練習ストロークをした場合、競技者は次のホールで2罰打を加えなければならない。これに違反した場合、競技者は競技失格とする。ただし、そのラウンドの最終ホールのときは、競技者はそのホールで罰を受ける。（指定練習場におけるパッティング練習を除く。）

### 4. プレーの一時中止と再開

(1) 通常のプレーの一時中止（落雷などを伴わない気象状況）については、ゴルフ規則6-8 b、c、dに従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが一時中止となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間  
にいた時は、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断  
しなかった時は、ゴルフ規則33-7に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格と  
する。この条件の違反の罰は、競技失格（ゴルフ規則6-8 b注）。

(3) プレーの一時中止と再開について

通常のプレー中止：短いサイレンを繰り返して通報する。及び本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

険悪な気象状況による即時プレー中止：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。及び本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

プレーの再開：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。及び、本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

### 5. 使用ティーグラウンドはコンペティションティ(B・T)とする。

### 6. 予選通過者は20位タイとする。

### 7. 優勝者を含め順位にタイが生じた場合は、得点をマッチングスコアカード方式に準じて比較しこれを決定する。

## 《 ローカルルール 》

1. アウトオブバウンズの境界は、白杭をもって標示する。

2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。

3. 景観池は全てレッドペナルティーエリアとし、水際をもってその限界とする。但し、異常気象等による渾濁状態の場合は満水状態時の水際をもってその限界とする。

4. バンカー及びレッドペナルティーエリアの土止めをしている部分はコースと不可分の部分とする。

5. 人工の表面をもつ道路に接した排水溝（蓋の部分を含む）は、その道路の一部とみなす。

6. カート用の2本の軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。

7. 固定スプリンクラーヘッドはすべて動かさない障害物であり、これらのものによる障害からの救済はゴルフ規則24-2により受けることができる。その他にも、球がグリーン外のハザード内ではない所にある場合で、そのような障害物（スプリンクラーヘッド）が（イ）グリーン上か、またはグリーンから2クラブレンジス以内にあり、（ロ）球からも2クラブレンジスの範囲内で、しかも、（ハ）球とホールの中のプレーの線上にかかっているときは、プレーヤーは次のような救済を受けることができる。  
その球を拾い上げて、（a）ホールに近づかずに、（b）そのような障害を避けられる、（c）ハザード内でもグリーン上内でもない場所で、球のあった箇所に最も近い箇所にドロップしなければならない。拾い上げた球はふくことができる。このローカルルールの違反の罰は、2打。
8. 目的外のグリーン（カラーを含む）はプレー禁止の修理地とし、その上に球が止まっているか又はスタンスがかかる場合は、プレーヤーはゴルフ規則25-1bに規定する救済を受けなければならない。このローカルルールの違反の罰は、2打。
9. 18番ホールのティーショットが池に入った場合、ドロップエリアよりプレーすることができる。
10. グリーン上では、パター以外の使用を禁止する。

### 《 注 意 事 項 》

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のある時は、スターティングホールのティインググラウンド付近及びキャディマスター室前に掲示して告示する。
2. 練習は、指定練習場にて行ない、打撃練習においては備え付けの球を使用する。
3. スタート時刻10分前には必ずティインググラウンド周辺に待機すること。
4. コース内での携帯電話は使用禁止とする。
5. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないように注意のこと、プレーの不当な遅延についてはペナルティを課すことがある。
6. ラウンド中、プレーの遅延にならない限りクラブハウス内に立ち入ることができる。
7. コース内での打球事故による危険防止の為、必ず着帽して下さい。

### 【得点早見表】

プレーしたホールでネットスコアが	点数
スコアの申告がないとき	0点
パーより +1打 (ボギー)	1点
±0打 (パー)	2点
-1打 (バーディー)	3点
-2打 (イーグル)	4点
-3打 (ダブルイーグル)	5点
-4打 (トリプルイーグル)	6点

競技委員長